

2019年4月3日

入院にて化学療法を受けられた患者さんへ

## 「薬剤師によるプロトコルに基づく混合前の確認による抗がん剤投与中止例の減少」に関する研究への協力をお願い

薬剤部では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：**2016年1月～2018年12月に入院において抗がん剤治療を受けられた方

**研究期間：**倫理審査委員会承認日～2020年3月31日

**研究目的・方法：**

抗がん剤は直前の検査値異常などから治療の実施または中止や減量が決定される場合があります。現在多くの医療機関においてはシステムで混合調整の延期を入力しない場合にはそのまま混合することとなっており、直前の変更や延期により抗がん剤の破棄が発生する場合があります。当院ではすべての化学療法に実施基準を導入しており、当日に調製可能かどうかを確認することにより、抗がん剤の破棄や誤投与を防いでいます。本研究はこの取り組みの有用性を明らかにする目的で、基準導入前後の比較を行います。

**研究に用いる試料・情報の種類：**

治療実施診療科、治療レジメン、投与中止の有無、投与中止理由、抗がん剤調整の完了状況について確認を行い、各項目を診療録より取得します。

**研究への参加辞退をご希望の場合**

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当院における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

**研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

**連絡先**

岐阜大学医学部附属病院薬剤部  
〒501-1194

職名：薬剤師

氏名：小林 亮

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

岐阜大学医学部附属病院薬剤部

Tel : 058-230-7091

**研究責任者**

岐阜大学医学部附属病院薬剤部

氏名：鈴木 昭夫